

## はしがき

本書は、はじめて政治学を学ぶ人たちのために、やさしい言葉と文章で書かれた政治学の教科書である。とくに、法学部や国際関係学部といった政治系学部以外の学生たちが、政治学の基礎をわかりやすく学べるように心を砕いた。そして、いまの政治状況などに関するコラムを設けることで、政治の問題を自分たちの問題としてとらえてもらえるようにも努めた。

政治や政治学に関心をもっている学生はそれほど多くない。けれども、政治が日々の生活や自分自身の将来と深くかかわっていることを、わかりやすい言葉で説明すれば、政治と政治学に興味を抱き始める学生も少なからずいる。本書『はじめての政治学』を通じて、政治や政治学はおもしろいと考えてくれる人が一人でも多く増えてくれれば、それは執筆者たちにとって嬉しい心持ちである。

2014年に初版を上梓してから約10年の歳月が流れた。この間、社会の状況にあわせて、内容をアップデートしたり、新たなテーマを取り上げたりもした。今回の第4版でも、LGBTQ+や世襲制といったテーマを加えている。

また、イラストを一新した。筆者たちをイメージしたネズミ（佐藤史郎）、カピバラ（上野友也）、イヌ（松村博行）が登場している。筆者たちがアラフィフのおっちゃんであるにもかかわらず、かわいいイラストに仕上げてくださいったタカクラカオルさんにお礼を申し上げる。

最後に、本書第4版の刊行に際して、法律文化社の八木達也さんには大変お世話になった。ここに記して、心より感謝を申し上げたい。

2024年12月 執筆者を代表して 佐藤 史郎